

熊本県立南稜高等学校



同窓会だより

第37号

発行日 令和2年3月1日

発行 同窓会事務局 TEL0966-45-1131 FAX0966-45-0466

発行所 熊本県立南稜高等学校 印刷所 (株)協和印刷

開校決定から百二十年

同窓会会長 永村 敏勝



令和二年の
新年を迎え南
稜高校同窓会
員の皆様には

益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。常々同窓会活動へのご支援ご協力と、南稜高校への物心両面にわたるご支援を賜り、衷心よりお礼申し上げます。

平成三十一年三月一日、旧南稜高校(附則)の最後の卒業式と閉校式が挙行され、球磨農業高校から引き継がれてきた校史に終止符が打たれました。学童人口が激減

一度は勤務したい学校

校長 森山 大介



同窓会の皆
様におかれま
しては益々ご
清祥のことと

お慶び申し上げます。日頃から本校教育に御理解と御支援を賜り、感謝申し上げます。

本年度は、新制南稜高校となり生徒四百五十名、職員八十名とともに、「地域に根差した特色ある学校づくり」に努めています。

私は平成三十一年四月より第三五代校長として赴任した森山大介と申します。天草出身で教員になって一度は勤務したい学校として球磨農業高校時代から憧れの学

する厳しい時代の中で異彩を放つ人材育成があり、歴史と伝統に輝く実学教育があったと思っております。前校長の紫藤光一先生はじめ諸先生方の熱心な教育の成果であり、そこでの教育実践とご尽力に心から感謝申し上げます。

さて新年度の四月より、県立高校再編整備計画施行後三年目を迎えて、学科やその教育課程等が一新され、生徒も全学年とも新南稜高校の生徒となりました。そして、新校長として森山大介先生が着任されて令和時代の人材育成が始業しております。

森山大介校長先生の教育目標は、「人間力を高め 一隅を照らす人作り 南稜魂で世界に羽ばたけ」であります。これは、グローバル化した地球社会で、明るくて

校に勤務でき大変喜んでおります。特色ある取組としては、文部科学省のスーパー・プロフェッショナル・ハイスクール(SPH)の指定を受け、「地域を担う生命総合産業(Total Life Industry)クリエイター」の育成が進められてきました。

各学科の多くの充実した活動本校ならではの学校行事、生徒会の各部活動、農業クラブ、家庭クラブの活動等々は、全国レベルで外部の方々からも高い評価を受け、さらなる飛躍が期待されています。

特に学校農業クラブの全国大会農業鑑定森林の部で本校の歴史が始まって以来の日本一(最優秀賞)に総合農業科二年の黒肥地昂志君が輝きました。本校のホームページを是非ご覧ください。https://shigo.ed.jp/nanyou/home

南稜高校に赴任し玄関に入った

平和な世界を実現する進取に富んだ地球市民の育成であり併せて地域社会の発展に貢献する人材を求めてあります。併せて、この教育目標のもと、「時を守り 場を清め 礼を正す」という教育理念を掲げておられます。これぞ校史に潜む「紳士たれ」につながる紳士淑女の教育であると大変うれしく思っております。

本年度の百五十五名の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございませう。保護者の皆様にも心からお慶び申し上げますとともに、学校を支援する活動に呼応しご協力いただきましたことに深く感謝申し上げます。

最後になりますが、南稜高校の前身校であります熊本県立熊本農業学校球磨分校の設置決定年の誤

ら五石の謂れ(1進路の石2進路を支える規律の石3心を動かす環境の石4コースの特徴を生かした石5個性を伸ばす特活の石)があり、これが玄関をくぐる生徒が学生帽を脱帽し一礼して入った正門だと感動しました。そして左手に松本勇一氏から寄贈された白髪岳産のケヤキの木が鎮座しています。右手には「同心協力」という力強い額が掲げてあり、熊本県初の総理大臣鹿本町出身の清浦奎吾氏の書だと知りました。

熊本県には明治時代熊本農業学校が創立されて二年目に阿蘇農業学校が創立され熊本農業学校球磨分校として本校が創立されました。当時の徳久恒徳熊本県知事が熊本県の農業の振興を期して県の北と中央と南に農学校を設立され熊本県の試験場よりも早くわが県

認を正しておきたいと思っております。それは一九〇〇年(明治三十三年)の通常県議会で、県立熊本農業学校球磨分校と県立熊本中学校玉名分校の設置と次年度からの学校建築費が原案可決されたのが真実のことです。

翌年の五月、徳久恒徳知事が神殿原を敷地検分し現在地を学校敷地に決定してあります。このことが過去の校誌では、一年後の明治三十四年となっております。創立百年記念誌以後訂正してあります。が、二〇二〇年になり、開校(設立)決定から百二十年目の節目の年になりますのでタイトルに使用しております。

の指導的役割を果たしたことになります。本校は今年で創立117年目になります。近隣の天草農業高校や八代農業高校が2020年に100周年を、若北農林高校が2021年に100周年を迎えるにあたり、当時の荒野神殿原を開拓し本校の基礎を築いた徳久知事の英断に感謝します。熊本農業学校から本校初代校長になられた遠藤萬三校長のお写真より別格に神原次郎先生のお写真が掲げられていることに「球磨の地に人材の泉を掘る」とこの地の人材育成にご尽力されその期待に添えてこられた同窓生諸氏に感謝申し上げます。

結びに、永村同窓会会長をはじめ会員の皆様方の更なる御健勝を祈念し、発刊にあたりご挨拶いたします。

同窓会だより

令和元年度家庭クラブ活動報告

人吉球磨の豊かな自然の恵みと地域の方々の温かな心に感謝し、農業の盛んなこの地域を大切に、多くの方々との交流を重ねながら、地域の活性化の力になりたいという思いで今年度も活動に取り組みました。

今年度は、南稜版おにぎり、弁当コンテスト、体育大会での来賓接待、南稜祭の食バザー、郷土料理講習会、JAチャリティー餅つきなど活動する場が多くありました。生徒たちは家庭クラブでのボランティアや研修を通して「人吉・球磨の方々の温かみある人柄を感じ、地域の良さを再発見することができた」と挑戦するという気持ちを持つこと

ができた一などの気づきや成長がありました。人前で話すことやリーダーシップをとることに苦手を意識を持っていた生徒たちも、活動を通して少しずつ慣れていき、自信を持てるようになりました。そしてこの気持ちを持ち続け、これからの人生にいかしていきたくと考えています。

これからも「南稜から広がる笑顔」を1つでも増やし、たくさんの方々に入吉・球磨の良さを知ってもらうために、自分たちができることを考え、様々な活動に取り組んでいきます。来年度も授業で培った技術を活かし、地域に根付いた家庭クラブを目指します。



（競技会概要）
「農業高校の甲子園」といわれる農業クラブ全国大会が、今年度は南東北（福島、山形、宮城）で実施されました。本校より熊本県予選大会を勝ち抜いた3名が出場しました。農業鑑定競技会は、福島県立福島明成高等学校を会場として実施され、各専門分野（農業、園芸、畜産、食品）

（競技会概要）
推業 一愛（しいば ちなり）
生活経営科2年
総合農業科2年環境コース
黒肥地 昂志（くろひじ こうし）
農業鑑定競技会 農業の部
出場
総合農業科3年作物コース
桑原 優樹登（くわはら ゆきと）
農業鑑定競技会 生活の部
出場

第70回 日本学校農業クラブ全国大会 令和元年度 南東北大会
2019年10月22日（火）～24日（木）

総合農業科2年動物物コース
川口 智尋（かわぐち ちひろ）
（会議概要）
クラブ員代表者会議は、山形県立新庄産産業高等学校を会場として実施され、各県代表生徒142名が参加しました。前日の夜には交流会が実施され、名刺交換やアイスブレイクをと

クラブ員代表者会議
出場
総合農業科2年動物物コース
川口 智尋（かわぐち ちひろ）
（会議概要）
クラブ員代表者会議は、山形県立新庄産産業高等学校を会場として実施され、各県代表生徒142名が参加しました。前日の夜には交流会が実施され、名刺交換やアイスブレイクをと

森林、農業土木、造園、生活の8分野）合計約1,000人が出場しました。内容は全40問、1問20秒の実物鑑定や1問40秒の計算問題などが出題され、正答率の高さを競います。まさに日頃の学習の積み重ねがものをいう競技で農高の高校生エキスパートを決定するにふさわしい大会です。3人とも大会に向けて、工夫を凝らしながら学習に励んできました。その中で見事、黒肥地君が最優秀賞、日本一に輝きました。令和最初の受賞者としてその名を刻みました。



おして他校の生徒と交流を深めました。当日は、各学校における農業クラブ活動の情報交換と連盟運営に関する意見交換を行い、クラブ員の資質向上と、クラブ活動の発展に向けグループワーク等を行いました。

NICC活動報告

本校同窓生の横田様からの寄付をもとに、平成28年（2016年）にNICC（南稜インターナショナルコミュニケーションセンター）を発足し、英会話教室と海外派遣研修の活動を開始して4年が経ちました。

英会話教室は、本校生徒のほかにあさぎり町英会話教室に参加されている地域の方も一緒に参加していただきます。今年度はA・L・Tのチャールズ先生（1学期）、ケビン先生（2学期）による外国の文化の紹介や、海外派遣研修にそなえて買い物の表現や飲食店での注目の仕方など、場面ごとの会話練習などに取り組みました。

海外派遣研修は、今年度も7月21日から2日までの8日間、シンガポール経由でオーストラリア西部の都市パースを訪問しました。今年度は八代農業高校の他に芦北高校も合同で実施され、本校からは普通科福祉コース3年の原口貴帆さん、生活経営科1年の小川莉璃さんの2名が参加しました。研修の間、生徒たちは現地の学校訪問および生徒との交流、農業関連企業訪問、ファームステイを中心とした現地の農業や生活文化に触れ、実際に英語を使って現地の人々とやりとりして貴重な体験をすることができました。

今年度の学校訪問ではカーティン大学に学び、語学留學生の方々と交流をしました。実際に英語を使って自分たちの学校生活についてプレゼンテーションを行いました。生徒たちはかなり緊張しながらもなんとかやり遂げることでできました。農業関連企業訪問では昨年度もお世話になった大熊ファームとagric（オーストラリア輸出穀物イノベーションセンター）に行きました。日本と

は異なる気候条件や土壌でどのように作物の生産を行っているか、実際に現地の方の話聞くことができました。ファームステイでは競走馬を育てているマイクさんのお宅に滞在し、馬の餌やりや糞の除去作業などの体験をしました。他にもオオカミの垂種であるディンゴや野生のカンガルーなどたくさん動物を見ることができました。

今回の海外派遣研修をとおして生徒たちは、初めての経験で戸惑いながらも普段の生活では味わえないさまざまなことを体験することができました。また何事にも積極的に行動することの大切さを学んだように思います。今後研修で学んだことを生かして、ますます国際化が進む社会の中で大いに活躍できる人材になることを期待しています。

今回の活動にあたって、横田様をはじめ多くの方々にご協力いただいたことに深く感謝申し上げます。ありがとうございました。



同窓会球技大会

同窓会球技大会が、11月22日(金)・23日(土)に開催されました。今年度は、14支部32チーム約200名で行われ、各種目とも熱戦が繰り広げられました。又、開会式前には、太鼓披露が行われました。今大会の運営にあたりご尽力頂きました役員および会員の皆様にご尽力頂きました。今大会の運営にあたりご尽力頂きました。今大会の運営にあたりご尽力頂きました。

競技結果

- ビーチの部(6チーム)
- 優勝 上
 - 2位 深田
 - 3位 久米

グランドゴルフの部(20チーム)

- 優勝 錦西 A
 - 2位 黒肥地
 - 3位 岡原 A
- ゴルフの部(6チーム)
- 優勝 東間
 - 2位 錦西
 - 3位 上



第35回 球磨農業(南稜)高校職員OB会開催

令和元年8月31日(土)に17名のOBの先生方に参加をいただき、懇親会が開催されました。今年度は5名の先生方が加わりました。県内各地から中には、玉名市・熊本より参加され盛会終えることができました。この会を楽しみに来られた先生方も多数おられ、今後も引き続き会を続けていければと思っております。



関東支部総会

令和元年11月12日(火)午後17時30分より東京都庁第一本庁32階南側食堂会場にて、元田義春支部長の下、総会が開催されました。今回は支部長より、約100名の方に案内状を出され、その内14名の方が参加、80数名の方が欠席の届けがあり、会次第に従って実施されました。参加者の中には、26年F科卒の(旧姓・谷川)現在井口輝男さん(東京マスターズ陸上競技連盟理事)東京在住。遠方からは、福島県より参加されていた須恵村出身の28年A科卒の恒松宗子様も参加され、この会への参加が今自分の中では一年間で一番の楽しみであり、生きる喜びでもあった、可能な限り出席したいとのことでした。この様に郷里を

第21回 関西支部同窓会総会

令和元年6月15日(土)大阪市中央区天満橋京町の大阪キャットスホテル錦城閣において、関西支部同窓会総会が開催されました。大きな議題として、関西支部組織の継続と今後の運営法を提案してありました。関西支部は、平成25年10月、本部事務局と関西支部同窓会の代表者数人として連絡をとりあいながら、先ずは懇親会を立ち上げて再起動しました。それだけに模索的活動が続いており、この議案が提出されたものと思っております。

この一日の協議で、決定的な案に辿り着くとは思いませんでしたが、今後もこの課題に取り組み姿勢があれば、道は開けると思い、出席者のご健勝と母校発展を祈念して閉会しました。(永村 敏勝)

あさぎり中部ふるさと会

令和元年5月19日(日)名古屋市ローズコートホテルに於いて、第15回あさぎり中部ふるさと会が実施され、事務局から市田が参加いたしました。あさぎり役場からは、企画財政課長の片山様を始め4名の町会議員の方も参加され、挨拶をされました。学校より加工品やGAP認証のトマト、古代米の販売も行い、中部ふるさと会の協力で全て完売し大好評でした。中には卒業生から「ありがたい言葉」も掛けられ学校の近況をお知らせするいい機会となりました。



[3年生の合格・内定状況]

進学	大学	短大	専門他
進学率 33.5%	5	3	44

夢の達成100%!!

就職	県内	九州	九州外	公務員	自営・縁故他
	47	17	31	4	4

大学...東海大、西九州大、中村学園大、南九州大、東京農業大、短大...高岡大学短期大学部、純真短大、大分短大、専門...県立農大5、熊本歯科技術、熊本歯科衛生士専門学校、九州工科自動車、九州中央リハビリテーション、熊本総合医療リハビリテーション、鹿児島第一医療リハビリ、九州美容、福岡リハビリテーション2、福岡ヘルエポック美容、宮崎ペットワールド、福岡南美容、福岡理美容、リゾートトラストホテルレゾナ、麻生ポップカルチャー、福岡キャリアナリ製菓調理、麻生外語観光&製菓、宮崎保健福祉、ハリウッド美容、平岡調理、製菓2、ESPエンタテインメント福岡、福岡リゾート&スポーツ、大村美容ファッション、FCフチガミ医療福祉、福岡医療秘書福祉、福岡スクールオブミュージック&ダンス、岡山県農林水産総合センター農業大学、奈良保育学院、東京文化美容、八幡学園北海道農業、九枝専2、熊本専洋学園、福岡カレッジオブビジネス、公務員セミナー各種...西尾市医師会准看護、バンタンデザイン研究所

県内...イスマ商事2、球磨地域農業協同組合2、鐘ヶ丘ホーム、障がい者支援施設けやき、聖心老人ホーム2、龍生園、若下兄弟、翠光園、ウエムラテック2、HITOYOSHI 12、九州武蔵精密4、センカイミート2、球磨酪農農業協同組合、高橋酒造、中央設備、コムラ苗木、球磨プレカット2、上球磨森林組合、人吉衛生設備管理、多良木プレカット共同組合、肥後木材、スイス、熊本県農業共済組合、産交バス、桜十字病院、キューネット、コンフォートクリエーション(湯巡道荘)、九州産交リテール3、日清医療食品、大福物流、日本郵便、九州フジパン、Sora(モスファーム)、富安牧場、熊本県森林組合連合会、温仙堂、恵光会原病院2、八仙閣、アサヒサンクリーン、虎コーポレーション、宮崎キャンパス、大分キャンパス、日産車体九州、日鉄電磁九州工場、濱田重工、ヤマサキ、東部産業2、宮崎園芸、岩崎産業2、エスフーズ九州工場、尾家産業2、乗馬クラブクレイン、大阪ビル管理、串ハ2、アートコーポレーション、ダイハツ工業、マツダ2、髯業工業2、太田商事(コマダ珈琲)、長島観光開発、コーリツ、エヌティーテクノ、トヨタ車体、ビューテック3、王子紙業、山崎製パン2、日本特殊陶業、キュービー拳母工場、春日製菓2、東京エアポートレストラン、山九2

公務員...自衛官4

「全国大会におけるお礼と報告」

馬術部監督 浜崎 健二

全日本高等学校馬術競技大会において南稜高校馬術部は一昨年3位、昨年度は準優勝を果たし、好成績を収めました。本校のジュニアクラブ（小5）から始めた選手が3年生となり「今年こそは優勝」と目標を掲げ全国大会へ挑みました。

初戦は、同じ九州地区代表の熊本農業高校、兵庫県の神戸高校との試合でした。騎乗する馬の癖を見抜き「どの馬にどの選手が合うか」を決めるところから始まります。選手と顧問の意見も一致し、万全の体制で臨めた初戦でした。各校が予想以上に競り合い、後段の選手がバー（横木）一本落とすか落とさないかで勝敗が決まる試合展開に私は何度も息を呑みました。また、選手たちもその様な状況の中で焦ることもなく、堂々と競技をしてくれました。結果、3校ともに減点4が付きまわりました。同減点の場合は、次に勝ち数をみられ、そこでも同点となり、次に減点ゼロの多い学校の勝利となりますが、ここまできても同点、審判団の協議も長

引き会場がざわめく中、最後は、僅かなタイムの差により、初戦を逃しました。目標には届かず、悔しさもあったと思いますがチームの力を出し切った選手たちの表情は、今でも私の目に焼き付いているほど輝いていました。また、勝ち進んだ熊本農業高校は19年振りの3位入賞を果たし、盟友でもありライバルでもある仲間の勝利を生徒とともに喜びました。終わりに、この様な馬術部活動が行われているのは、同窓会を始め、馬術部後援会、保護者会、応援をいただく地域の方々、生徒と向き合いバックアップしていただいている先方のお陰です。皆様感謝しながら今後も部員とともに頑張っていきますので応援をお願いいたします。



第70回日本学校農業クラブ連盟全国大会（南東北大会）本校初 日本一!!

農業鑑定競技会 森林の部 最優秀賞受賞！
総合農業科環境コース
2年 黒肥地 昂志 さん

令和元年10月22日（火）～24日（木）にかけて、『第70回日本学校農業クラブ連盟全国大会』が山形県、福島県、宮城県、南東北3県で開催されました。「農業の南東北3県」とも称される同大会の農業鑑定競技は、農業や園芸、畜産、食品、森林、農業土木、造園、生活の8部門で競われ、全国から約1000名の生徒が出場しました。

競技の結果、森林の部で最優秀賞を獲得し、球磨農業高校時代から遡っても本校初の農業クラブ関連競技での日本一となりました。

黒肥地さんは「昨年、全国大会に出場された先輩たちの姿を見ながら1年生の時から学習に励んできたので、その成果として最優秀賞が取れて大変嬉しく思います。また来年、2連覇を目指して勉強を頑張っていきたいと思います」と喜びと新たな目標への決意を述べていました。今回の受賞については、蒲島熊本県知事や古閑熊本県教育庁をはじめ、緒方熊本県議会議員、尾鷹あさざり町長にも表敬し報告。多くの激励をいただき、更なる学習意欲の向上に繋がっている様子でした。



部活動等活性化基金

部活動等活性化基金は、本校の部活動等をより一層充実・発展させることを目的に平成28年12月、横田産業代表取締役社長 横田徳二氏（昭和38年、球磨農業高校林業科卒業・熊本市在住）からいただいた浄財を基に設立されました。その後、横田氏から毎年百万円のご寄付をいただき部活動等の活性化につなげています。生徒たちは、部活動はもとより地域活動への積極的な参加など着実にその活躍の場を広げており、建学の精神である「球磨の地に人材の泉を掘る」に向けて確実に歩みを進めています。横田氏のご支援と生徒たちが不屈の精神で練習に励むその姿からは、更なる躍進が期待できます。

〔活用実績〕
（平成30年度）

吹奏楽部（バスドラム等）、太鼓部（太鼓修理）、卓球部（卓球台）、ソフトテニス部（ネット等）、弓道部（弓等）、バレーボール部（ネット）、馬術部（馬購入費の補助）、学校農業クラブ（テント）
（令和元年度）
サッカー部（ユニフォーム）、バスケットボール部（ユニフォーム）、野球部（打者用ヘルメット）、体操部（ソフトマット等）、ダンス部（振り付け依頼等）、柔道部（フィットネスベンチ）、太鼓部（外部講師指導）、科学部（簡単グローブボックス等）、牛部（大型バリカン）

令和元年度・二年度 役員名簿

役職	氏名	
会長	永村 敏勝	新役員
副会長	森本 完一	
副会長	柳 詰正治	
副会長	福田 勝徳	
監事	地内 正巳	

役職	氏名	
監事	山口 辰夫	
監事	永井 梓	
常任理事長	山上 修一	新役員
常任理事	一村 健一	
常任理事	堀川 泰注	
常任理事	愛甲 利孝	

役職	氏名	
常任理事	平山 公人	新役員
常任理事	深水 吉人	
常任理事	樫山 保	
常任理事	尾方 立三郎	
常任理事	小見田 和行	
常任理事	木下 丈二	

平成30年度勇退者

赤星 光輝
吉武 修
田中 耕二
出口 利博
福原 伸

物語者

明瀬 基策

ご冥福をお祈りいたします。

編集後記

忙しい中、投稿して頂き発行の運びとなり安堵しています。今年度も様々な同窓会行事・学校行事にご協力いただき、誠にありがとうございます。

学校祭整備計画に基づき、今年度より「新南稜高校」が3学年そろってスタートすることが出来ました。今後変わらずご愛顧いただき、同窓会活動にご理解・ご協力をお願い致します。

また、ご意見等聞かせてもらいながら、同窓会活動の充実をはかっていきますので、同窓会本部宛にご一報下さい。